

桜井地域

本地域は、名鉄桜井駅を中心とした市街地に人口が密度よく集積し、比較的充実した都市機能立地となっています。今後も名鉄桜井駅周辺は人口を集積させ、本市南部を支えていくべき地域となります。

20年、30年後を見据え、本地域で維持されるであろう子育て世代や増加する高齢世代の暮らしやすさが確保されるよう、名鉄桜井駅周辺地域に必要な都市機能の立地誘導を図る必要があります。

20年、30年後を見据えた誘導すべき都市機能：医療機能（診療所等）

これから10年の視点にたった、地域の基本目標を達成するための方針

土地利用の形成など、地域における「都市の骨格をつくる方針」

本市南部を支える都市機能の集積を目指す名鉄桜井駅周辺において、バランスのとれた居住・都市機能誘導を実現する土地利用の展開とともに、本市を支える工業地への移動等に対する利便性や地域の豊かな生活環境を創出する都市基盤の形成を図ります。

景観の醸成など、地域における「快適な暮らしを支える方針」

地域に根付く本證寺、桜井古墳群や豊かに広がる優良農地などの歴史文化資産の保全・活用や自立的なまちづくりに対する意識醸成を図るとともに、もしもの時も多世代が協力しあえる地域コミュニティの意識醸成を促進します。

